

発行：(社)福島県臨床衛生検査技師会 事務局 〒963-8558 郡山市西ノ内 2-5-20  
財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院  
TEL(FAX) 024-925-8931

発行責任者：大花 昇 編集委員：渡辺 伸

## 平成 20 年度の事業概況

社団法人福島県臨床衛生検査技師会  
会長 大花 昇

昨年中は、当会活動に対し深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

平成 20 年度の事業は、学術部事業、精度管理部事業（第 16 回精度管理調査、報告会）及び人財育成事業（卒後研修会、小規模検査室研修会）などにおいて担当役員並びに各部門担当者のお力添えにより計画通り実施されました。また、新たな事業としては、いわき市の公立中学校での「手洗い実習・感染症」に関する公益事業の実施と今年度の福島医学検査学会の会計処理一本化が実現しました。一方、当会事務所開設・事務員採用については継続審議事項としました。

社団法人福島県臨床衛生検査技師会は、会員の皆様と当会発展のために本年も全力で取り組んで参ります。引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 平成 20 年度第 16 回福島県臨床検査精度管理調査事業報告会並びに学術講演会について

精度管理部長 山口 順市

昨年 12 月 7 日、ビックパレットふくしまにて第 16 回福島県臨床検査精度管理調査事業報告会ならびに学術講演会を開催いたしました。会員及び実務委員の皆様には、寒い中、早朝より多数お集まりいただき、ありがとうございました。今年度の精度管理調査事業は、69 施設の参加をいただきました。





報告会参加者も皆様の深いご理解とご協力により、技師会員、賛助会員含めて 213 名と年々増えております。

報告会では、20 分という限られた時間の中で、7 部門の各精度管理委員による調査目的やデータ集計結果について解説がされました。

また毎回コメンテーターとしてお招きしております三浦 裕先生には今回も精度管理の重要性、主題内容、表示の仕方などの適切なアドバイスを頂きました。

本事業の実施には、大変忙しい日常業務の中で、長期にわたり立案から試料の作成・集計・報告まで一連の業務をされた精度管理委員の尽力が不可欠であり、それを支えて下さいました各職場の方々にこの場をお借りして深謝いたします。

午後には福島県臨床衛生検査技師会顧問である三浦 裕先生によるご勇退記念学術講演会が行われました。演題は「検査値・精度管理・基準範囲 - これらは一連のもの - 」で、改めて臨床検査の重要性を考えさせられるものでした。

三浦先生には長年にわたり福島県臨床検査精度管理調査事業報告会に於けるコメンテーター及び県技師会の基準値共有化委員・学術論文賞審査委員を務めて頂きました。常に的確なアドバイスにより、現在の福島県精度管理事業の構築、精度管理の向上・レベルアップに心血を注いで頂きましたことに精度管理事業部を代表し心より感謝申し上げます。

最後に、会員の皆様には当会発展のため引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 平成 20 年度 (社) 福島県臨床衛生検査技師会 公益事業「第 1 回出張教室」を開催して

公益事業担当 大貫文子

平成 20 年度 (社) 福島県臨床衛生検査技師会の活動目標に公益法人取得を目指す事が明示され、新たな業務分掌「公益事業」を、大貫 (いわき支部) と小柴静子理事 (会津支部) が担当する事になりました。一口に「公益事業」と申しましても、県・支部の精度管理事業や全国の検査データ標準化事業も医療の向上に貢献する公益事業であり、支部単位で実施されている健康祭りも地域に密着した公益事業です。ただ、近年、健康祭りが中止になった支部もあり、他に検査技師として地域に貢献出来る事・お役に立てる事がないかと思いを悩んでいた時に、金子副会長からアドバイスを頂きました。それが「出張教室」です。

出張教室とは、こちらから地域に出向いて、検査技師が仕事でつちかった知識などを、病院以外の場所で役立たせて頂くものです。いざ「出張教室」を企画し、知人の小学校校長先生に PR をお願い致しましたが、現実に手を挙げて下さる学校があるのか非常に不安な気持ちで一杯でした。この企画にいわき市立草野中学校 (矢内金吾校長先生) が手を挙げて下さいました。3 年生 92 名の総合学習の時間をお願いしたいとの事で 90 分の時間を頂きました。数回の打ち合わせの後、県の学術担当 (感染制御部門) の応援も頂き、平成 20 年 11 月 27 日金子技師 (かしま病院) 山口技師 (福島労災病院) 小柴技師 (県立南会津病院) 前田技師 (太田西の内病院) 鈴木技師、大貫技師 (いわき市立総合磐城共立病院) の 6 名

で、いわき市立草野中学校を訪れました。

出張教室の内容は「病院における検査技師」「感染症：インフルエンザとHIV」「手洗い講習」の講演後、細菌検査に使用する培地や検査キットの説明および手洗いの実技を行いました。手に蛍光塗料を塗り、自分のやり方で手を洗い、その後手洗い検証器で落ち具合を見て、汚れの残り易い場所を各自で確認して貰いました。養護教諭の先生によりますと、手洗い検証器を使用しての指導は、これまでクラス代表のみ実施した事がありますが、全員が実施するのは初めてとの事。何度も水道に駆けて行くなど、生徒さん達は楽しそうでした。さらに受験シーズン前にインフルエンザウイルスの講演を聞いたのも良かったし、これでインフルエンザ予防注射接種率が向上するのではとの感想でした。

さらに、後日、思いがけず生徒さん全員から「出張教室」の感想文が届きました。感謝の言葉が一杯でした。学校・講師・実務委員の皆さまのご協力のもと、第1回目が終了いたしました。次年度はこの続きと他の地域でもできればと欲張っております。学校の一年間の行事作成は4月との事。「一年の計は元旦に有り」ではなく「一年の計は四月に有り」でしょうか。お忙しい中ご協力頂いた講師・実務委員・施設・手洗い検証器を貸し出して下さった施設に深謝いたします。



### 卒後教育研修会 テーマ：チーム医療 ～チーム医療参画へのノウハウを学ぼう～

平成20年11月8日(土)郡山市総合福祉センターと翌11月9日(日)(財)太田総合病院附属太田西ノ内病院を会場に、生涯教育担当による卒後教育研修会が企画された。

テーマは、「チーム医療～チーム医療参画へのノウハウを学ぼう～」でした。2日間にわたり教育講演、講義、取り組み事例、病院感染管理総論、血糖自己測定実習、アクションプラ

ン策定および発表等々ボリューム満点のプログラムを参加者25名、講師・実行委員20余名で執り行われました。

医療法人養生会かしま病院 神埼 憲雄医師による「NSTにおける臨床検査技師の役割」についてご紹介します。



Nutrition Support Team : NST は、1970年に代謝・栄養学を専門とする医師、栄養士、薬剤師らがアメリカシカゴに集結し、専門的な栄養管理チームの必要性を唱えて誕生したといわれています。日本へは1997年頃にNSTの理念が持ち込まれ、1998年に東口高志先生によって鈴鹿中央病院にNSTが設立されました。以降、爆発的に日本全国の病院に広まり、現在では1400以上の施設でNSTが活動しています。NSTは患者様個々の各疾患に応じて栄養管理を適切に実施するために、職種の壁を越えてチームとして実践することです。

欧米のNSTは、栄養管理を専属に行うスタッフで構成されているのに対し、日本のNSTは兼任スタッフで構成されているのが特徴です。Potluck Party Method (PPM: 持ち寄りパーティー方式) といいます。“少しずつだが、各部署から人・知恵・力を持ち寄ってチーム医療を運営する兼業業務システム”というのが日本のNSTの特徴です。

PPMをすばらしいものにするかどうかは、各部署の専門性をいかに出すことが出来るかにかかっています。つまり“プロフェッショナル”な集団となることです。その中で、臨床検査技師の役割は果たして何なのでしょう。例えば、Alb2.9g/dl、ChE202U/l、TC142mg/dlのデータが出たとします。この患者様は果たしてどういう状態でしょうか? 低Alb、ChEもTCも少ない栄養不良で状態が悪い患者様でしょうか? 2週間前はAlb2.8g/dl、ChE169U/l、

TC106mg/dl でした。最近になり食事の摂取量が徐々に上がってきました。1つのデータだけを見ては決して分からないことです。データを決して点で見ないこと、そしてデータと臨床症状をつなぎ合わせましょう。一番初めにデータを見るのは臨床検査技師です。そのデータにどんな意味があるのか、他にどんな検査をしたら全体像が分るのか、見えないところに深くつっこんで“もっと、もっと”精神で“プロフェッショナル”な臨床検査技師になりましょう。

日夜膨大な量の血液検査、生理検査などの業務に負われ“検査測定係”で終わってしまっていないでしょうか？“検査に関するデータ分析は任せて”と胸を張っている臨床検査技師を、“プロフェッショナル”な臨床検査技師をNSTは求めています。NSTは栄養管理を行うためのチームですが、NSTの一番の功績はチーム医療を行う基盤となったことだと思います。NSTに臨床検査技師がいて良かったといわれるように“プロフェッショナル”な臨床検査技師を目指して頑張りましょう!!

以上 神埼 憲雄先生講演抜粋

## 平成 20 年度 福島県生理機能検査部門 循環機能分野研修会について

一次救命に関する普及活動が盛んに行なわれている現在、私たち臨床検査技師も医療人として緊急時に対応できるスキルを習得することを目的として企画された。

- ・ 日時：平成 20 年 11 月 29 日（土）
- ・ 会場：郡山ユラックス熱海
- ・ 内容：救命救急に関する講演  
一次救命処置実習  
（心肺蘇生法、AED 使用方法）
- ・ 講師：篠原 一彰 医師  
（太田ノ内病院 救命救急センター所長）
- ・ 実技講師：太田西ノ内病院  
岩瀬 左代子 看護師  
臨床検査技師：鈴木 千晶 村上 奈央子  
黒田 施津子 脇坂 尚子 金内 あかね  
松田 美津子 桑原 崇 慶徳 克美  
小室 和子 高久田 美江
- ・ 共催：郡山医師会
- ・ 参加人数：39 名

## 一次救命処置実習に参加して K.T

「まずは準備体操から、しっかりやって！  
運動会の翌日になるぞ!!」

?? はあ？ 何の事やら？ ??

「大丈夫ですか!!」「誰か！誰か来て!!」

「そこのあなた！先生呼んできて!」

「あなたは、救急カード!」「あなたは、AED もって来て!」

気道を確保し、見て・聞いて・呼吸を感じて  
...止まっている...

あごを上げ鼻をつまんで息を 2 回吹き込んで  
...脈も無い・...

「1、2、3、4...30」心臓マッサージ中...ゼエ~ゼエ~...

「AED 持って来ました」「あなた使えますか?」

「はあ~?解りません」

「じゃあ、心臓マッサージ替わってください!」「電源 ON,電極パット着けなきゃ!」「おじいちゃ~ん!!」

「離れて！触るな！あんたが死ぬぞ!」「また心臓マッサージだ!!」

はあ~ はあ~ 私が死ぬ~...と行った具合に 3 時間が経ってしまいました。

人の命を救うのは、体で覚えるのだと先生がおっしゃっていましたが、体がついていきません。総勢 50 名は疲れ果て研修会が無事終了しました。翌日?3 日後?筋肉痛が襲ってきました... 準備体操の意味が痛感させられ、みんな(多くの人)が、心臓マッサージが出来るの良いのに...5 分が限界です!

皆さん研修会には、是非参加してください。

受講者には、郡山医師会より修了証が発行されました。



### 編集後記

平成 20 年度、多くの研修会が開催されたことについて、関係者のご尽力に深く敬意を表します。

新年度もより一層のご協力をお願いいたします。職業集団として益々の研鑽を会員同士で深めていければと思います。

S.W